キャラクター名
左右田　漣太郎（そうだ･れんたろう）

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス キュマイラ	ワークス	何でも屋	カヴァー	探偵
オプショナル		年齢	24	性別	男
覚醒	犠牲	衝動	破壊	初期侵食率	43 %
出自	天涯孤独	経験	明日からがんばる	邂逅	いいひと

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4	1	0	1		6
感覚	1	0	0			1
精神	2	0	0			2
社会	1	0	0			1

HP	34
行動値	4
(非装備時)	4
戦闘移動	9
全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	10		射撃			ＲＣ			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
決闘者の剣	白兵	6r+10	3	7		「対象：単体」の場合、攻撃力+4
変身！！！		0				[45]　暴走　侵蝕率+7
		0				↓適応済み
二色ガ為ノ一撃	白兵	10r+10		40		[12]　C値8　侵蝕率+6

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
バイク	
メモリー：谷さん	
デモンズシード	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス：奇妙な隣人	P	N		
フィリップ	P　相棒	N　不安		
狐村町	P　庇護	N　不安		
仁藤義之	P　信頼	N　不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:　6	残り財産P：　1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：ウロボロス	2	2	メジャー					
効果：C値-LV（下限7）								
原初の赤：貪欲なる拳	3	3+1	メジャー			対決		
効果：判定ダイス+[LV+1]個								
原初の紫：援護の風	5	2+1	オート	視界	単体	自動		
効果：対象の判定ダイス+LV個　ラウンド1回								
ターゲットロック	3	3	セットアップ	視界	単体	自動		
効果：シーン中、対象への攻撃力+[LV*3]								
攻性変色	4	3+1	セットアップ	視界	単体	自動	リミット	
効果：シーン中、対象への攻撃力+[LV*5]　暴走								
オリジン：サイバー	3	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果：シーン間【社会】判定達成値+[LV*3]								
原初の黒：マスヴィジョン	3	4+2	メジャー			対決	100↑	
効果：攻撃力+[LV*5]　シナリオ3回								
狩りの統率者	2	4	オート	至近	範囲（選択）	自動		
効果：《ターゲットロック》の効果を対象にも付与　シナリオLV回								
道化の出し物	1	1	オート	至近	自身	自動		
効果：エフェクトの見た目を偽装								
イージーフェイカー：テクスチャーチェンジ	1		メジャー	至近	自身	自動		
効果：アイテムの見た目を変える								
効果：								
効果：								
効果：								

弧村町の一角に位置する、鳴子探偵事務所。そこには弧村町を愛するひとりの名探偵がいた。その名は左右田
漣太郎。町を駆け、凶悪な犯罪もクールに解決する、ハードボイルドな男だ。
そして、そんな俺には相棒がいる。地球のあらゆる知識が集約した、『地球の本棚"ほしのほんだな"』を脳に有するフィリップだ。その知識、そしてフィリップ自身のキレる頭脳から、アイツは鳴子探偵事務所の「頭脳」を担当している。ただ、フィリップはその膨大な知識の全てを閲覧したという訳ではない。目当ての情報を手に入れるためには、いくつかのキーワードを元に検索する必要がある。そのキーワードを見つけるためにも、俺は「脚」として情報を集めに町へ繰り出すのだ。
俺たちは、ふたりでひとりの探偵――そして、オーヴァードだ。俺が持っているのは、キュマイラとウロボロスの力。それに対してフィリップは、ハヌマーンとウロボロスだ。俺たちは「ダブルドライバー」の力を借りることで、本来の強さを引き出すことが出来る。その方法は、どちらか一方の身体にもう一方の精神を融合させること。それによって、ふたりの能力が互いに補い合い、支え合い、高め合う。こうして俺たちは姿を変える。ふたりでひとりのライダー『双対のW"ダブル"』へと。

「さあ、お前の罪を数えろ」

★左右田 漣太郎
鳴子探偵事務所を営む探偵。
キュマイラ/ウロボロスのクロスブリードで、コードネームは『半人前の切り札"ジョーカー"』である。
幼少期から弧村町で暮らしており、弧村町は自身の庭だと豪語するほどにこの町を愛している。しかし、自身が弧村町出身であるかどうかはわからない。物心つく頃には既に両親はおらず、仁藤義之の孤児院で過ごしていたからだ。
高校生くらいの頃には『町の番人』を名乗り喧嘩に明け暮れていた。そのときによく世話になっていたのが谷 修成である。
そんな漣太郎はある日、探偵･鳴子 荘吉と出会う。そして、『いかなる時も情に流されない鉄の男』――ハードボイルドへの強い憧れを持ち、ハードボイルドな名探偵である荘吉の元へと弟子入りした。